MATERIALS RESEARCH MEETING 2019
Materials Innovation For Sustainable Development Goals

2019 DECEMBER 10-14 YOKOHAMA

企業展示
プログラム広告
ランチョンセミナー
募集案内
会場：横浜産貿ホール マリネリア
みなとみらい線 日本大通り駅 徒歩5分

MRS-J
The Materials Research Society of Japan

主催：一般社団法人 日本MRS
MRM2019開催にあたり

一般社団法人 日本MRS 会長
MRM2019大会委員長
細野 秀雄 (東京工業大学)

日本MRSは1989年に創設以来、「新しい材料の研究開発には、従来の金属・有機・無機材料、あるいは構造・機能材料といった材質・用途別の既成概念を超えて、構造的、学術的にあらゆる分野の専門家が連携協力することが有効である」との考え方を立って活動してきました。このような材料科学の研究の検討期的な活動は、年々その重要性を増し、2013年に一般社団法人化いたしました。

近年、地球規模の環境問題が顕著化し、先進国の持続可能な社会への転換や発展途上国の急激な経済成長など人類活動のグローバル化が加速しております。一方、日本の材料研究は世界をリードし、製造業を支えてきましたが、その優位性が大きく揺らぎつつあります。このような状況下で、材料科学・技術を持続可能な社会の構築に役立つために、さまざまな材料およびその関連分野の研究者の共同作業によって、先端材料研究のイノベーションの成果を速やかに社会に還元することが強く求められています。

2019年に日本MRSは創設から30年を迎えるにあたり、これまでの日本にない、新しい材料研究の成果報告と討論の場として、国際会議 MRM2019を開催することとなりました。本国際会議は、分野横断的にハイレベルな討論の場を提供し、研究成果・データ等を共有財産として、材料科学・工学の発展に寄与することを目的としております。また、日本発の分野横断型の材料関係のまとまった国際会議に発展させたいという希望を持っております。そのために材料科学・素材開発・加工技術・応用技術の各分野から、産学官の研究者・技術者、広くこの分野でビジネスを展開する企業、さらに国と地方の政策担当者に参加を呼びかけ、情報をぜん方向的に分野を超えて横断的視点からの材料に関する新課題からテーマをタイムリーに取り上げて討論する場を提供いたします。このような国際会議M RM2019にて、企業展示・スポンサー・プログラム広告・ランチョンセミナーの募集についてご案内いたします。

是非ともご支援を賜りますよう何卒よろしくお願い申し上げます。

ORGANIZING COMMITTEE

CHAIRPERSON
Hideo HOSONO
Tokyo Tech.

GENERAL SECRETARY
Atsushi SUZUKI
YNU

PLENARY TALKS
MICHAEL COEY
Trinity College Dublin, Ireland
HANS-JOACHIM FREUND
Fritz-Haber-Institut der Max-Planck-Gesellschaft, Germany
EASO P GEORGE
Oak Ridge National Laboratory and the University of Tennessee, USA
DAVID GINLEY
NREL Fellow, USA
MARIUS GRUNDMANN
Universitats Leipzig Institut for Experimentelle Physik, Germany
JEAN-MARIE TARASCOW
Collège de France, France
SHINJI TSUNEYUKI
University of Tokyo, Japan

PLANNING & PROGRAM COMMITTEE

Takaaki AOKI
Kyoto Univ.
Masaharu SHIRATANI
Kyushu Univ.
Shunichi ARISAWA
NIMS
Madoka TAKAI
Univ. of Tokyo
Nobuyuki IWATA
Niho Univ.
Katsuya TESHIMA
Shinshu Univ.
Nobuhiro MATSUSHITA
Tokyo Tech.
Tomokiti WATANABE
Meiji Univ.
Yuzo SHIGESATO
Aoyama Gakuin Univ.
日本MRS創立30周年記念国際会議

MRM2019 大会概要

学問の壁を越えて拡大する材料科学を包括する学会・日本MRSの創立30周年を記念して、日本MRS会長・細野秀雄（東京工業大学）委員長とした国際会議MRM2019を開催いたします。本大会では展示会を始めとする各種スペナを募集しております。世界中から集まる先端材料の研究者に貴社・団体をアピールする場として、是非ご活用ください。

会期
2019年12月11日(水) ～12月14日(土)
展示会は12月13日(金)まで

会場
横浜市・山下公園周辺の複数ヶ所で開催
産業貿易センター / ワークピア横浜
神奈川県民ホール 他 全6会場

見込み参加人数・発表件数
先端材料科学分野 研究者
参加 約2,000名 / 発表件数 約1,600件
(内 ポスターセッション 700件)

展示会 申込締切: 11/8(金)

会期
12月11日(水) 12:00～20:30
12月12日(木) 9:30～18:30
12月13日(金) 9:30～16:00
展示設備準備は10日・11日(AM)
撤収は13日の会期終了後を予定

会場
横浜産業ホール マリネリア
みなとみらい線 日本大通り駅 徒歩5分

会場内 併設コーナー
ポスターセッション(会期合計700件)
大会レジストレーションデスク
コーヒーコーナー / 休憩エリア

展示対象テーマ（一例）

・ 基礎的な材料研究・開発とその製造加工・評価・計測技術展示
・ 電子材料・金属・セラミックス・高分子材料、有機材料、複合材料など先端材料に関する機器・装置
・ 最先端材料とその技術開発に欠かせない新規材料と関連する技術展示

展示ブース仕様

展示台 1台 (W1800 x D900 x H740mm)
電気供給（使用想定：ラップトップPC1台程度）
照明1灯 / 社名板 1枚 / 椅子 1脚

出展料金

¥150,000 /小委(税別)

出展特典
大会講演参加パス（1名分）
プログラム集
大会HPのロゴ掲載
ランチョンセミナー 申込締切：11/8(金) お昼休みに開催
お弁当付きの一社単独セミナー

開催日時 12月11日(水) ～ 13日(金) 各日お昼休み 11:30 ～14:00
会場席数 80席
発表時間 45分間
開催料金 出展者 一般
￥100,000 ￥150,000 （どちらも税別）
+ お弁当料金（お弁当単価×席数80席）想定お弁当単価 ￥800/個

チュートリアルスポンサー 企画中 詳細はお問い合わせください
若手研究者向けのチュートリアルで貴社ロゴ掲載・資料配布で自社をPR

開催日時 12月10日(火)

チュートリアルテーマ
THEME-1 第一原理計算でなにがわかるのか
THEME-2 スベースモデリングの基礎とマテリアルズインフォマティクスへの展開
THEME-3 機械学習を用いた材料開発と物理探求 ～機械学習の予測性能とモデル解釈性の使い分け～
THEME-4 30分でわかる！J-PARC中性子・ミュオン利用のはじめ方
THEME-5 放射光の応用研究の実際とSPRING-8の利用について
THEME-6 (仮)量子ビーム利用とMIの活用による材料研究の新潮流

プログラム広告 発行日 発行部数 12月10日(火) 2,000部
広告申込締切：10/28(月) 広告原稿締切：11/1(金)

<table>
<thead>
<tr>
<th>掲載場所</th>
<th>色／スペース</th>
<th>掲載料金（出展者）</th>
<th>掲載料金（一般）</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>表4</td>
<td>4色／1ページ</td>
<td>￥100,000-</td>
<td>￥150,000-</td>
</tr>
<tr>
<td>表2</td>
<td>4色／1ページ</td>
<td>￥80,000-</td>
<td>￥120,000-</td>
</tr>
<tr>
<td>表3</td>
<td>4色／1ページ</td>
<td>￥70,000-</td>
<td>￥100,000-</td>
</tr>
<tr>
<td>前付</td>
<td>1色／1ページ</td>
<td>￥50,000-</td>
<td>￥100,000-</td>
</tr>
<tr>
<td>後付</td>
<td>1色／1ページ</td>
<td>￥30,000-</td>
<td>￥60,000-</td>
</tr>
</tbody>
</table>

※上記金額は税別です。

広告原稿はアウトライナ化済みのデータでご提供ください。
入稿仕様書および、4色原稿については簡易校正、1色原稿は出力紙を必ず添付してください。
広告サイズ：H260mm×W180mm

問い合わせ・申込先
〒103-0025 東京都中央区日本橋茅場町2-7-10 茅場町第3長岡ビル
日刊工業コミュニケーションズ MRM担当まで
TEL:03-5614-3080 E-mail: expo@nikkanad.co.jp
### Company Information

<table>
<thead>
<tr>
<th>会社名 / Company</th>
<th></th>
<th>日英両方を併記ください</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>出展責任者 / Person in charge</td>
<td>部署名 / Department</td>
<td>Name</td>
</tr>
<tr>
<td>住所 / Address</td>
<td>TEL:</td>
<td>FAX:</td>
</tr>
<tr>
<td>出展担当者 / Contact Person</td>
<td>部署名 / Department</td>
<td>Name</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>TEL:</td>
<td>E-mail:</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>Emergency Contact Number:</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>Web Address</td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
</tbody>
</table>

### Exhibition Details

<table>
<thead>
<tr>
<th>ブース / Booth</th>
<th>150,000JPY x ( ) unit =</th>
<th>JPY</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>スポットライト / Spot Light</td>
<td>4,500JPY x ( ) 灯 =</td>
<td>JPY</td>
</tr>
<tr>
<td>カタログスタンド / Catalog stand</td>
<td>7,500JPY x ( ) 台 =</td>
<td>JPY</td>
</tr>
<tr>
<td>プログラム広告 / Program Advertising</td>
<td>( ) page =</td>
<td>JPY</td>
</tr>
<tr>
<td>ランチョンセミナー / Lunch Seminar</td>
<td>( ) 枠 =</td>
<td>JPY</td>
</tr>
</tbody>
</table>

<table>
<thead>
<tr>
<th>テータ</th>
<th>JPY</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>地方</td>
<td>Total</td>
</tr>
<tr>
<td>上記金額に消費税を加算してご請求申し上げます。2019年11月29日までに指定口座までお振込みください。</td>
<td></td>
</tr>
</tbody>
</table>

Remarks:

<table>
<thead>
<tr>
<th>出展物 / Your Exhibit Items</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>---------------------------</td>
</tr>
<tr>
<td>---------------------------</td>
</tr>
<tr>
<td>---------------------------</td>
</tr>
</tbody>
</table>

Signature ___________________________ 年 月 日

The undersigned hereby authorizes Nikkan Kogyo Communications, Inc. to reserve exhibit and Sponsor space for use by this company during MRM2019 indicated and acknowledges receipt of and agrees to abide by the Rules and Regulations governing each respective Exposition.

Return Application to; Nikkan Kogyo Communications, Inc.
FAX. +81-3-5614-3011 or E-mail. expo@nikkanad.co.jp